

令和元年度会計事務実地検査の結果

県では、地方自治法第149条第5号に定める知事の会計監督権の行使として、毎年度、本庁の所属や現地機関に対する会計事務の実地検査を実施している。

令和元年度は、事前通告式の「巡回指導（一般検査）」と無通告式の「特別検査」の2種類の検査方法によって、下記のとおり実地検査を実施した。

1 実地検査の実施概要

(1) 実地検査の実施方法

ア 実施期間

令和元年6月から令和元年12月まで
(延べ検査日数 230日)

イ 実施体制

出納事務局の職員（教育委員会及び警察本部の併任職員25名を含む。）60名及び各県事務所出納課の職員25名を検査員に任命し、85名体制により実施。
(延べ検査員数 646名)

ウ 検査方法

①巡回指導（一般検査）

- ・現年度分を中心に、会計事務全般を対象として、書類や現物の確認等を実施。
- ・実施機関数 195機関
本庁 : 24課・室（全体の約1/5）
現地機関：OKBふれあい会館・総合庁舎内 23機関（全体の約1/3）
単独庁舎 148機関（全機関）

②特別検査

- ・現金及び金券類の管理状況や金庫の現況の確認に特化して、抜き打ちで実施。
- ・検査実施時期を推測しにくくすることによる牽制効果及び不適正会計事務の発生の懸念がある地方機関への検査の実効性の向上を目的に、出納事務局及び各出納課が所管地域より2割程度の機関を抽出して実施した。
- ・実施機関数 69機関
本庁 : 20課・室（全体の約1/5）
現地機関：OKBふれあい開館・総合庁舎内 10機関（全体の約1/5）
単独庁舎 39機関

(2) 検査方針

ア 巡回指導（一般検査）

<検査の基本方針・目的>

会計事務の適正な執行を確保し、特に内部牽制機能の強化を図ることにより、不適正な会計事務処理を未然に防止する。

< 検査項目 >

- 前回指摘事項の改善状況
- 内部牽制・内部管理機能の状況
- 現金・金券類の取扱状況
(金庫の現況確認を含む。)
- 物品の管理状況 **重点項目**
- 収入事務
- 支出事務 ※下記の事実確認を含む

『岐阜県政再生プログラム』に基づく事実確認

平成 18 年 7 月に発覚した不正資金問題を受けて、同年 9 月に県が策定した『岐阜県政再生プログラム』に基づき、下記の経費について、事実関係を証明する資料の現認や職員へのヒアリングなどを行い、その支出の根拠となる事実があることを確認した。< 会計事務の現地検査における事実確認 >

経費の種類	確 認 内 容	確認件数
賃 金	○雇用の事実を確認 ・ 雇員台帳、雇用通知書、事務分掌表、職員配席図等により雇用の状況を確認 ・ 必要に応じ、本人に対して面接、電話調査等を実施	579
旅 費	○旅行の事実を確認 ・ 会議開催通知など旅行の目的を明示した書類を確認 ・ 泊付については、宿泊の事実確認書により確認 ・ 精算旅費は、連続しない 2 か月分について確認	1,488
対外交流費	○会議等の開催の事実を確認 ・ 債権者に対し、開催の有無、出席者数、料理単価等を電話確認	9
修 繕 料	○5 件を抽出して修繕の事実を確認 ・ 写真又は直接現物を確認 ・ 必要に応じ、履行確認を行った者に聞き取りを実施	958
備品購入費	○5 件を抽出して備品購入の事実を確認 ・ 物品一覧表の登録状況を確認し、その備品を現認	816
計		3,850

イ 特別検査

< 検査の基本方針・目的 >

現金・金券類や金庫を抜き打ちで検査し、不適正事案の再発防止を図る。

< 検査項目 >

- 現金・金券類の取扱状況 (金庫の現況確認を含む。)

2 実地検査の結果

(1) 巡回指導（一般検査）

ア 検査結果の概要

- ・一般検査を実施した195機関のうち、約3分の1（35.4％）に当たる69機関に対して、104件の文書指摘を行った。
- ・この69機関の内訳をみると、26機関が知事部局、41機関が県立学校（高等学校、特別支援学校）、警察本部が2機関で、それぞれの文書指摘件数は40件、62件、2件であった。

【部局別の文書指摘状況】

区 分	実施機関数		文書指摘機関数		文書指摘件数	
		構成比		構成比		構成比
知事部局	88機関	45.1%	26機関	37.7%	40件	38.5%
教育委員会	85機関	43.6%	41機関	59.4%	62件	59.6%
県立学校	83機関	42.6%	41機関	59.4%	62件	59.6%
その他	2機関	1.0%	0機関	0%	0件	0%
警察本部	22機関	11.3%	2機関	2.9%	2件	1.9%
合 計	195機関	100.0%	69機関	100.0%	104件	100.0%

- ・文書指摘件数を指摘事項別にみると、次の表のとおり、支出事務に関する件数が、他の指摘事項に比べて多くなっている。

【文書指摘件数の指摘事項別内訳】

区 分	文書指摘件数	部 局 別 内 訳			
		知事部局	教育委員会		警察本部
			県立学校	その他	
① 内部牽制機能の状況	4	2	2	0	0
② 内部管理機能の状況	9	5	4	0	0
③ 現金・金券類の取扱状況	8	4	4	0	0
④ 物品の管理状況	7	1	6	0	0
⑤ 収入事務	20	11	9	0	0
⑥ 支出事務（契約関係）	12	3	9	0	0
⑦ 支出事務（補助金関係）	0	0	0	0	0
⑧ 支出事務（その他）	44	14	28	0	2
合 計	104	40	62	0	2

イ 文書指摘の主な内容

① 内部牽制機能の状況

- ・現金の払込遅延、賃金の支払い遅延、物品処分調書の未作成など不適正な会計事務の取扱いが散見され、収支等命令者、出納員及び会計員がそれぞれの義務を十分に果たしていなかった。
- ・年度を誤った収入・支出や報酬の支払遅延及び事前決裁の事後処理など不適正な会計事務処理が散見され、収支等命令者、出納員及び会計員がそれぞれの義務を十分に果たしていなかった。

② 内部管理機能の状況

- ・会議費の執行に係る事前決裁において、1人1回の食事に要する経費が1,620円を超える案件が複数回認められたが、支出額の決定にあたって「予算執行基準に係る特殊事情承認何書」による所属長の決裁がなされていなかった。
- ・出納員の異動があったにもかかわらず、出納員の事務引継書が作成されていなかった。
- ・平成30年度に購入した収入証紙に係る消耗品出納簿が作成されていなかった。

② 現金・金券類の取扱状況

- ・調査票の写しの交付において収納した現金の指定金融機関等への払込みが、特別の理由なく遅延していた。
- ・現金領収証書は、あらかじめ編てつしたつづりごとに独自の一連の番号を記載しておき、書き損じ等の場合であってもこれを切り取ることなく、保存しておかなければならないところ、現金領収証書の一部について紛失しているものがあった。
- ・平成30年度の立替え5件中4件が、立替によらなければならないかどうかを十分に検討されていなかった。なお、自動車借上（県内）は、立替金を認められていない経費であるにも関わらず立替払いがなされていた。また、領収書の宛名が立替職員でなく学校長となっているものや、未記入のものが散見された。

③ 物品の管理状況

- ・バス運行管理業務委託に係る県有バスの受託事業者への貸付けにあたり、事前に必要な知事の承認を得ていなかった。また、物品一覧表に当該貸付けに係る事項が記載されていなかった。
- ・体育館改修工事の際に、設置されていた重要物品であるバスケットボール用ゴールを、不用決定を行わず廃棄していた。

⑤ 収入事務

- ・高等学校施設使用料について、消費税率の改定に伴い2回に分けて徴収しなければならないところ年度当初に全額徴収していた。

- ・納入期限の設定誤りが散見された。
- ・古紙の売却について、納入通知書を納入者に発付していなかった。
- ・自動販売機設置に係る管理費の調定において、調定年度を誤っていた。
- ・県の行う建設事業に対する市町村等負担金について、納入通知書の発付が遅延しているものが散見された。また、令和元年度に着工した対象工事について、着工時負担金の調定がなされていなかった。
- ・納期限までに歳入を完納しない者があるときは、納期限後20日以内に督促状により完納すべき旨を督促しなければならないところ、期限内に督促状を発していなかった。

⑥支出事務（契約関係）

- ・契約金額が50万円を超える契約について、請書が徴取されていなかった。
- ・工事設計委託の指名競争入札において、入札保証金の免除手続きがされていなかった。
- ・指名競争入札において、入札保証金の免除手続きがなされていなかった。

⑦支出事務（補助金関係）

- ・文書指摘事項なし。

⑧支出事務（その他）

- ・単価契約をしているプロパンガスの支払いにおいて、単価契約額と異なる単価（契約金額より低い単価）で請求されたことにより、誤った額で支払いがなされていた。
- ・上下水道料金の支払いが遅延していた。
- ・学校評議員に係る報償費について、委任状を徴することなく評議員の所属会社に支払っていたものがあつた。
- ・消耗品の支払いにおいて、支払先からの照会で誤支払が発覚し、戻入を行ったが、結果正当債権者への支払いが遅延した。
- ・平成30年度の航空機利用の旅費について、領収書及び航空賃精算確認書が添付されておらず、過払いとなっていた。
- ・旅行の目的箇所から移動して宿泊した宿泊施設に係る駐車場料金について、旅費が支給されていた。
- ・旅費の執行について、下記の支払額誤りがあつた。
 - (ア) 用務先から宿泊先までの交通実費が発生していたが、旅行諸費ではなく旅費として実費支給されていた。
 - (イ) 0泊2日の旅行（豚コレラ対応）において、旅費システムで対応されない分の旅行距離（1km）を追加していなかった。
- ・赴任旅費について、新旧所属所在地間の旅費を支給するところ、旧所属所在地から新住所の間で支給されていた。

(2) 特別検査

ア 検査結果の概要

- ・説明のできない現金・金券類はなく、おおむね適正に管理されていた。
- ・特別検査を実施した 69 機関のうち、4 機関に対して 4 件の文書指摘を行った。

【部局別の文書指摘状況】

区 分	実施機関数		文書指摘機関数		文書指摘件数	
		構成比		構成比		構成比
知 事 部 局	41 機関	59.4%	3 機関	75.0%	3 件	75.0%
教育委員会	21 機関	30.4%	1 機関	25.0%	1 件	25.0%
県立学校	20 機関	29.0%	1 機関	25.0%	1 件	25.0%
その 他	1 機関	1.4%	0 機関	0.0%	0 件	0.0%
警 察 本 部	7 機関	10.2%	0 機関	0.0%	0 件	0.0%
合 計	69 機関	100.0%	4 機関	100.0%	4 件	100.0%

- ・文書指摘件数を指摘事項別にみると、次の表のとおり、内部管理機能の状況及び現金・金券類の取扱状況に関するものであった。

【文書指摘件数の指摘事項別内訳】

区 分	文 書 指 摘 件 数	部 局 別 内 訳			
		知 事 部 局	教 育 委 員 会		警 察 本 部
			県立学校	その 他	
①内部牽制機能の状況	0	0	0	0	0
②内部管理機能の状況	3	2	1	0	0
③現金・金券類の取扱状況	1	1	0	0	0
合 計	4	3	1	0	0

イ 文書指摘の主な内容

① 内部牽制機能の状況

- ・文書指摘事項なし。

② 内部管理の状況

- ・令和元年度の収入印紙に係る消耗品出納簿が未作成であった。

③現金・金券類の管理

- ・消耗品出納簿及び消耗品供用整理簿について下記の不備があった。

- (a) 消耗品供用整理簿は、供用したときに「出納員から受入」として記載すべきものであるが、出納員が郵便切手を受け入れた場合で、供用者に供用していないとき

- においても、全額を「出納員から受入」として消耗品供用整理簿に記載していた。
- (b) レターパックに係る消耗品出納簿が作成されていなかった。
- (c) 消耗品出納簿に「月計・累計」の記載がなかった。

3 検査結果の総括と次年度の対応

(1) 検査結果の総括

- ・前年度に実施した実地検査の結果と比較すると、巡回指導（一般検査）と特別検査を合わせて、文書指摘を行った機関数は延べ 57 機関から 73 機関に、指摘件数は 81 件から 108 件に増加した。
- ・指摘件数等が昨年度と比べて増加している。これは、一部の機関において多数の指摘事項が散見されたことや、消費税率の改正に伴う調定事務の誤りなど今年度特有の会計事務に係る誤りが増加したこと、また、依然として文書指摘の対象となる不適切な取扱いが一定数確認されたことによる。
- ・文書指摘の内容のうち、契約に係る手続きや賃金や旅費支給手続上の単純な事務誤りについては担当者の認識不足により発生したと考えられるが、一方で、支払先や支払額の誤り、調定額の誤り等会計事故への危機意識不足から誤った対応がされていたと思われるものもあった。
- ・大部分の指摘事項については、所属内において会計事務に関し相互にチェック機能を働かせることによって発生を防止することができたものであると考えられる。

(2) 次年度の対応

- ・令和 2 度実施する実地検査のうち巡回指導（一般検査）については、今年度に引き続き各機関に対する「指導」に重点を置き、会計事務に関する意識の向上や知識の浸透に努める。
- ・また、令和 2 年度から導入される内部統制制度の実践状況（会計事務）について確認するとともに、各機関内で適正な会計事務の確保に向けた内部牽制機能や内部管理機能が十分に発揮されるよう所属長や出納員を中心に必要な指導を行っていくこととする。
- ・会計事務に関する職員研修等では、各職員が主体的に会計事務に取り組むことの重要性を改めて周知することにより職員全体の資質向上を目指すとともに、実地検査の文書指摘や文書指導の内容を参考事例として使用することにより、正しい会計事務の意識付けに努めることとする。
- ・連続して文書指摘や口頭による指導を受けている所属や内部牽制機能が十分に発揮されていないと思われる所属に関する情報を、引き続き関係機関に提供し、組織としての対応・防止策を求めていくこととする。